

唾液検査結果報告書

作成日 2024/10/16

カルテ番号 1

氏名 岡本 篤

様

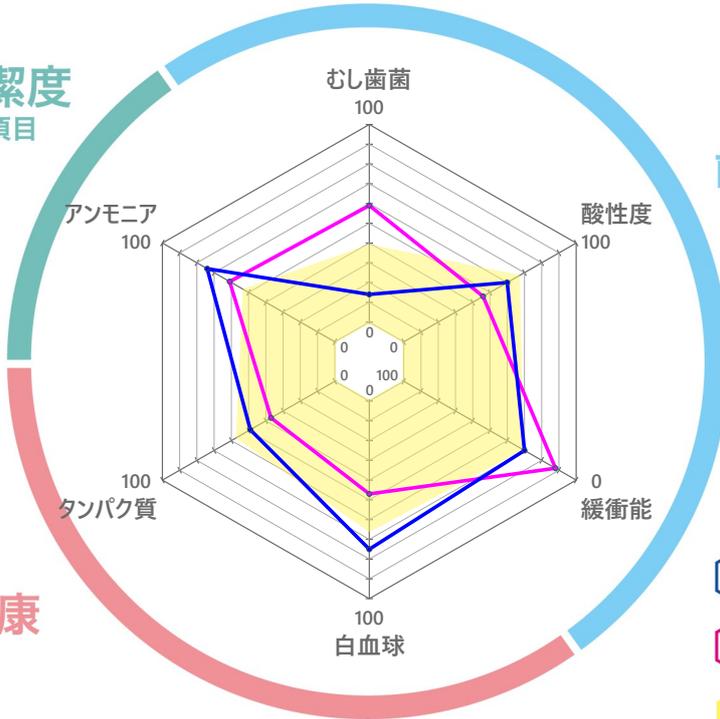
年齢 51

性別 男

口腔清潔度 に関する項目

歯の健康 に関する項目

歯ぐきの健康 に関する項目



- 今回の結果 (2023/11/11 16:37 24°C)
- 過去の結果 (2023/09/22 14:56 25°C)
- 40~64歳の平均値

グラフの見方

六角形が小さいほど、お口の健康状態が良いことを示しています。

検査結果は唾液を試験紙に滴下した際の色調を元に、百分率で示しています。(実際の菌数や濃度ではありません)

歯の健康 に関する項目	歯菌	14	少なめ 平均値: 39	歯菌の活動は少ないですが、他の項目のリスクが高いと歯菌になるリスクが上がります。定期的に検診を受けましょう。
	酸性度	60	平均レベル 平均値: 67	今回の結果では酸性度は平均レベルですが、酸性度が上がると歯菌になりやすくなります。口腔衛生指導を受けた後に、再度検査を受けましょう。
	緩衝能	30	平均レベル 平均値: 31	緩衝能は平均レベルですが、お口の環境はストレスや生活習慣によって変化しやすいので規則正しい生活を心がけましょう。
歯ぐきの健康 に関する項目	白血球	75	平均レベル 平均値: 66	白血球量は平均レベルです。少しでも歯ぐきに炎症がある場合はハミガキがうまくできていない可能性があります。口腔衛生指導を受けましょう。
	タンパク質	49	平均レベル 平均値: 57	歯ぐきに少しでも炎症があるとタンパク質の数値が高くなる場合があります。今回は平均レベルですが、炎症がある所を見つけて治していきましょう。
口腔清潔度 に関する項目	アンモニア	74	多め 平均値: 53	歯ぐきの炎症や、磨き残しが多くある場合はアンモニア量が多くなりやすい傾向にあります。正しくケアができていないか口腔衛生指導を受けましょう。

総合コメント

むし歯や歯周病を予防するには「セルフケア」が大切です。歯科医院でしっかりセルフケア方法を習得して、ご自身で予防する力を身につけましょう。また、定期的に歯科医院の検診に通い、「プロフェッショナルケア」を受けましょう。

医院名 すもと岡本歯科

医師名 岡本篤

※唾液に含まれる様々な成分は、お口の健康状態を反映しています。唾液は、歯や歯ぐきの健康を示すことが知られていますが、これらを診断できるものではありません。